

# 行事食メニューのご紹介

栄養科では毎月2回、季節を意識したメニューや、普段とは異なるメニューを取り込んだ行事食を行い、患者さまに喜んでいただけるお食事を心がけております。今回は12月・1月に行った行事食をご紹介します。

## 12月18日 クリスマス メニュー

- ・クリスマスピラフ
- ・鶏肉のピザチーズ焼き
- ・アスパラサラダ
- ・ミネストローネ
- ・チョコレートケーキ



クリスマスといえばチキン!ということで、洋風にアレンジしたチキンをお出しました。ピラフにもクリスマスカラーが入っており、見た目にもかわいいメニューとなりました。チョコレートケーキは軟らかいものを選び、より多くの患者さまが食べられるよう心掛けました。

## 12月31日 大晦日 メニュー

- ・年越しそば
- ・高野豆腐の含め煮
- ・胡瓜の辛子酢味噌和え
- ・いちごムース



いつもお出ししているそばですが、今回はかき揚げをのせて年越しそばの特別感を出してみました。患者さまからも「美味しい!」とのお声を多数いただいたメニューです。

## 1月1日 お正月 メニュー

### 朝食

- ・ご飯
- ・祝い肴(伊達巻、黒豆、かまぼこ)
- ・鶏肉と大根の煮物



### 朝食

- ・ご飯
- ・祝い肴(数の子、栗きんとん、寿なると)
- ・ひじき炒り煮



### 昼食

- ・赤飯
- ・ムツの西京焼き
- ・菜の花の和え物
- ・いちご
- ・みそ汁



### 昼食

- ・ご飯
- ・金目鯛の煮付け
- ・三色お浸し
- ・高野信田の煮物
- ・お汁粉



### 夕食

- ・ゆかりご飯
- ・牛肉のしぐれ煮
- ・かぶと海老の煮物
- ・なます
- ・すまし汁



### 夕食

- ・ご飯
- ・鯉のたたき
- ・とろろ
- ・南瓜と人参の煮物
- ・正月ようかん
- ・すまし汁



元旦ということでお節を取り込んだメニューをお出しました。お昼にお出した西京焼きは、脂がのって美味しく好評で、お赤飯にも喜んでいただきました。また、トレーの上に敷き紙を敷くという初の試みで、見た目も華やかなお食事となりました。

2日のメニューは数の子やお汁粉、鯉のたたきなど、普段のメニューでお出ししないようなお料理を盛り込んだメニューとなりました。お刺身を食べたいという声が多いので、鯉のたたきは喜ばれるメニューです。



2014年1月  
Vol.5

## 埼玉みさと総合リハビリテーション病院

「プラザイムス」は、患者さま、ご家族のみなさまに院内やIMSグループの医療活動、病気に関する情報をお伝えするコミュニケーションペーパーです。

－病院理念－ 幸せ・満足に貢献する病院

－基本方針－  
・高度な医療・看護・リハビリテーションの知識を高め実践します。  
・チームアプローチに基づいた医療を提供します。  
・早期の患者様の社会復帰を目指します。

### 《患者様の権利》

当院では理念と基本方針に基づき、患者様の権利を尊重いたします。

- 1.患者様は、差別されることなく、良質で最善な医療を公平に受ける権利があります。
- 2.患者様は、ご自身の病気や治療について十分な説明を受ける権利があります。
- 3.患者様は、ご自身が治療方針を選択し、また予想される結果に関する情報を得る権利があります。
- 4.患者様は、治療方針を決定するために、他の医師の意見(セカンドオピニオン)を求める権利があります。
- 5.患者様は、ご自身の医療の内容を知る権利があります。
- 6.患者様は、個人情報及びプライバシーの保護を求める権利があります。

### 病院概要

開 院/昭和47年 平成15年12月(新設・増床)  
開 設 者/中村哲也  
院 長/黒木武  
病 床 数/回復期リハビリテーション病棟:175床  
診療科目/リハビリテーション科、内科、神経内科

主な職員数(常勤)/医師8名 看護部129名 リハビリ部116名  
医療ソーシャルワーカー9名  
主要設備/マルチスライスCT・X線テレビ診断(VF)  
附属施設/総合介護センター(通所リハビリテーション・訪問リハビリテーション 居宅介護支援事業所)



### －病院長だより－

本院はリハビリテーション病院として12年目に入りました。2013年7月には多くの関係者の皆様にお集まりいただき、連携パーティーを開催いたしました。次は20年の歩みをめざしていきたいと考えています。

さて、前回の広報紙では、アベノミクスによって物価上昇を生じ、給料が上がらなければ生活は苦しくなると書きました。現実そのようになってきています。医療費の次回の改定で特に老人負担は増えることとなります。診療報酬の改定増額も財務省は考えておらず、消費税が3%増加し、自然増もあるため医療機関はますます経営が苦しくなります。現在でも5%の消費税は医療機関が全額負担しています。自動車産業などでは海外に輸出した分だけ、消費税が還付され、年間で数千億の利益ともなっています。円安でますます利益も増加し、国民負担増加とは逆に利益は大幅に増加しているのが現状です。

TPP参加も微妙な問題です。日本の医療は、世界に誇れる国民皆保険制度で、これを持続できないことになれば、大きな禍根を残し医療の不平等も生まれこととなります。

当院はリハビリテーション病院として12年目ともなりました。21世紀は新しい形のリハビリテーション、ニューロリハビリテーションが主流となってきます。これらを取り入れつつ従来のリハビリを継続することが非常に重要です。今後も質向上に努めてまいりますのでお気づきの点などはお知らせくださいますようお願いいたします。

病院長 黒木 副武

# クリスマス会

2013年12月18日(水)クリスマス会を行いました

当院の行事委員会が主催し、毎年趣向をこらした内容となっています。開催前から全職種一丸となって協力し合い、患者さまにクリスマスの雰囲気を感じていただく为本番に向けて準備を進めてきました。病棟ごとに企画・開催を行っており、どの病棟も去年に比べてパワーアップした内容となりました！

## 2階 病棟

テーマ  
～ ホワイトクリスマス ～

飾り付けはテーマに沿ったカラーを基調に、患者さまにも色塗り等で参加していただいた塗り絵なども飾り付けに使用しました。リハビリ科のハンドベル演奏や、じゃんけん大会、サンタからのプレゼント配布など、患者さまにも喜んでいただけたようです。



## 3階 病棟

テーマ  
～ 全員参加で盛り上げる! 思い出に残るクリスマス会 ～

3階病棟では今回も患者さまに協力してもらい、飾り付けを行いました。飾り付けはそれぞれが工夫し明るく賑やかな装飾をしてくれています。会の内容も患者さまに参加していただくものが多く、見て楽しむだけではなく、体験して楽しめるよう工夫しました。去年好評だった、患者さま主体のプレゼント集めゲーム(玉入れ)を行ったり、トーンチャイムでは、スタッフが昼休みを削り練習にはげみました。



## 4階 病棟

テーマ  
～ 大切な人の幸せを願う 誰もが誰かのサンタクロース ～

このテーマは一人ひとりがサンタクロースとなり、大切な人の幸せを願うことで、大きな幸せの輪ができるようにと願いを込めています。4階病棟全体を赤、緑で装飾し、クリスマスの雰囲気を感じられるようにしました。ゲームやDrのソロライブ、スライドショーなどを行いました。日々リハビリに励んでいる患者さまに、クリスマス会を楽しんでいただけるよう4階病棟スタッフ全員で盛り上げました。

